

平成 22 年度一般会計当初予算説明資料

6 款 農林水産業費  
 4 項 林業費  
 2 目 林業振興費

森林・林業総室(内線：7304)  
 (単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 木質バイオマス発電 ・熱供給等事業化調査 ・実証試験事業	1,680	0	1,680				1,680	
トータルコスト	3,294千円 (前年度 0千円) [正職員：0.2人]							
主な業務内容	事業化調査のための情報提供、実証試験の技術的支援、補助金交付事務							
工程表の政策目標(指標)	-							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

「とっとり発グリーンニューディール」となる木質バイオマスのエネルギーの利用推進と県内への普及を図るため、木質バイオマスによる発電・熱供給等の先進モデルを構築する。

2 主な事業の内容

木質バイオマス発電・熱供給等の検討を先進的に進めている「日南町木質バイオマス活用協議会」に対し、先進モデルとなる発電・熱供給施設等の事業化調査、木質バイオマス供給実証試験に係る経費を助成する。

- 補助対象：日南町木質バイオマス活用協議会
- 間接補助事業者：日南町
- 補助率：2/3

(1) 発電・熱供給施設等の事業化調査 347千円

発電・熱供給施設等の効率性、運営等に係る経済性を検討するため、県外先進地調査に係る経費を助成する。

(2) 木質バイオマス供給システム実証試験 1,333千円

燃料となる林地残材の生産について、実証試験に係る経費を助成する。

【試験内容】林地残材の搬出、チップ化を試行的に実施する。

※林地残材：原木生産時に発生する梢端、枝葉、根株等。

3 これまでの取組状況、改善点

(1) 平成21年12月14日に「日南町木質バイオマス活用協議会」が設立され、県はアドバイザーとして参加している。

【日南町木質バイオマス活用協議会】

メンバー：日南町森林組合、日南町木材生産事業(協)、(株)オロチ、米子木材市場、山陰丸和林業、日南町 ※県(日野農林局林業振興課)はアドバイザー

事業：実地調査活動、実証試験、情報交換活動等

事務局：日南町森林組合

設立年月日：平成21年12月14日

(2) 木質バイオマス発電・熱供給等の事業を具体化するため、協議会が行う調査・実証試験に対して積極的な情報収集・提供を行う。